

講義・講演・工場見学等実施報告書

大学改革推進事業（COC+）

食と観光で世界を魅了する「かごしま」の地元定着促進プログラム		
実施日時	令和元年11月 6日（水） 13:00 ～ 17:00	
実施場所	昭光エレクトロニクス株式会社	
実施形態	③工場・現場見学	
対象学生	電気電子工学科 3年 40名（欠席者なし）	
担当者	鹿児島高専	企業・団体等
	地域共同テクノセンター コーディネーター 特任教授 大竹 孝明 電気電子工学科 助教 屋地 康平	所属：昭光エレクトロニクス株式会社 役職：取締役 氏名：松崎 博昭
実施内容	<p>今回見学した本社工場は、日置市伊集院町の徳重工業団地内に位置し、LEDチップの設計・製造を行っている。学生たちは実際の作業をガラス越しに見学しながら、エピ成長～電極形成などを行う「前工程」、カット～検査を行う「後工程」の概要の説明を受けた。</p> <p>見学の後に行われた質疑応答では、学生から熱心な質問が寄せられた。その中の一つに、技術開発の進め方についてどのような着眼点で進めているかに関するものがあった。これに対し、松崎氏より、将来の社会の変化や人間の生活スタイルを予測し、そのときに必要なLED製品の設計・製造について先行投資をする旨の回答があった。</p>	
	 	